

札幌地域における野菜の入荷量及び卸売価格の見通し

平成 25 年 1 月 27 日
農林水産省生産局農産部園芸作物課
電話 03-3502-8111 (内線 4822)

対象年月：平成 26 年 1 月
対象市場：札幌市中央卸売市場

【12月の経過（実績見込み）】

① 入荷の動向

12月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、四国及び九州もの等が出回った。主要野菜の入荷量は、総じて前年並みの入荷となった。

「前年をかなり上回った」のは、きゅうりの1品目である。

「前年を上回った」のは、にんじん、レタスの2品目である。

「前年をやや上回った」のは、ピーマン、たまねぎの2品目である。

「前年並み」は、だいこん、はくさい、キャベツ、ほうれんそう、トマトの5品目である。

「前年をやや下回った」のは、ねぎ、ばれいしょの2品目である。

「前年を下回った」のは、さといもの1品目である。

「前年を大幅に下回った」のは、なすの1品目である。

② 価格の動向

このような入荷状況のもとで、12月の野菜価格は、総じて前月平均並みの価格となった。

「前月平均を上回った」のは、だいこん、にんじん、なす、トマト、さといもの5品目である。

「前月平均をやや上回った」のは、キャベツ、ねぎ、ピーマンの3品目である。

「前月平均並み」は、はくさい、レタス、たまねぎの3品目である。

「前月平均を下回った」のは、ほうれんそう、きゅうり、ばれいしょの3品目である。

【1月の見通し】

① 入荷量の見通し

1月の野菜は、北海道ものを中心に、関東平坦地、近畿及び九州もの等が出回る。野菜の入荷量は、総じて前年をやや下回る入荷が見込まれる。

「前年を上回る」のは、茨城県主体のはくさい、北海道主体のばれいしょの2品目である。

「前年並み」は、北海道、千葉県及び神奈川県主体のだいこん、茨城県、埼玉県及び千葉県主体のにんじん、北海道及び愛知県主体のキャベツ、栃木県、群馬県及び埼玉県主体のほうれんそう、北海道及び埼玉県主体のねぎ、茨城県、静岡県及び香川県主体のレタス、宮崎県主体のきゅうり、熊本県主体のトマト、宮崎県主体のピーマンの9品目である。

「前年をやや下回る」のは、埼玉県及び宮崎県主体のさといもの1品目である。

「前年を下回る」のは、高知県及び宮崎県主体のなすの1品目である。

「前年をかなり下回る」のは、北海道主体のたまねぎの1品目である。

② 価格の見通し

このような入荷状況のもとで、1月の野菜価格は、総じて前月をやや上回る価格が見込まれる。

「前月平均を上回る」のは、ばれいしょ、たまねぎの2品目である。

「前月平均をやや上回る」のは、だいこん、ねぎ、レタス、きゅうりの4品目である。

「前月平均並み」は、はくさい、ほうれんそう、トマト、さといもの4品目である。

「前月平均をやや下回る」のは、キャベツの1品目である。

「前月平均を下回る」のは、にんじん、なす、ピーマンの3品目である。

※ この資料の内容は、12月26日（木）現在で見込んだものであり、気象条件等により変動があり得る。

(参考) 入荷量と卸売価格の見込み

	1月の入荷量			1月の卸売価格			1月の主産県
	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	前月比較	前年比較	5カ年平均比較	
だいこん	△	△	△	○	=	○	神奈川(39.4%)、北海道(26.2%)、千葉(18.3%)
にんじん	△	△	△	△	○	○	千葉(49.7%)、茨城(23.4%)、埼玉(7.6%)
はくさい	○	=	△	=	○	○	茨城(92.2%)
キャベツ	△	△	△	△	○	○	北海道(49.4%)、愛知(43.0%)
ほうれんそう	=	○	△	=	△	○	群馬(57.4%)、埼玉(19.6%)、栃木(4.5%)
ねぎ	△	△	△	○	△	○	埼玉(50.6%)、北海道(19.2%)
レタス	△	△	△	○	△	○	茨城(26.7%)、静岡(22.9%)、香川(14.5%)
きゅうり	△	=	△	○	△	△	宮崎(85.6%)
なす	○	=	=	△	△	=	高知(72.1%)、宮崎(21.8%)
トマト	○	○	○	=	=	○	熊本(95.0%)
ピーマン	△	△	△	△	△	△	宮崎(84.9%)
ばれいしょ	△	△	△	○	○	○	北海道(99.7%)
さといも	△	△	△	=	○	○	宮崎(51.0%)、埼玉(4.0%)
たまねぎ	△	△	=	○	○	○	北海道(100.0%)

入荷量と卸売価格の符号

符号	入荷量	卸売価格
○	多い	高い
=	同じ	横ばい
△	少ない	安い